

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		特色ある公園の整備				所管	都市づくり部 公園課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	86	計画事業名	特色ある公園の整備		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					[事業開始] 平成20年度			
		[小 柱] (2) 快適で利用しやすいまちづくり					[終了予定] - 年度			
		[施 策] ① 快適な都市空間と良好な都市景観の創出								
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕		台東区福祉のまちづくり条例					
	事業対象	直接の対象 : 一般区民等 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	地域の特色や利用者の意見を踏まえ、様々な視点で公園・児童遊園を整備することにより、利用者の憩いや遊びに資する魅力ある公園を提供する。								
事業内容 [29年度]	区立公園(街区公園)、児童遊園について、「特色ある公園」を目指し設計・工事を行う。 【29年度における主な実施内容】 ・山谷堀公園改造工事(第1期) ・山谷堀公園改造工事(第2期)設計委託、御徒町公園改造工事設計委託									
委託の有無	一部委託	委託内容		工事に伴う設計業務委託						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率		
	活動指標	整備数		園	2	1	1	0	0	-
		設計数		園	2	1	1	2	-	-
	成果指標	整備箇所数(累計)		園	20	16	17	17	17	100.0%
		整備率		%	26.3	21.1	22.4	22.4	22.4	100.0%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				(45,969)		(82,356)		160,967
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				(13,714)		(12,484)		10,475
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				(3,211)		(7,672)		13,128
		総経費				(42,758)		(74,685)		147,839
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				(45,676)		(1,200)		4,506	
	一般財源(区負担額)				(14,007)		(93,641)		166,936	
前回評価から29年度に改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	公園は子供たちの遊び場、地域のコミュニケーションや健康づくりの場として利用されており、以前にも増して、その活用が望まれている。また、施設・設備が老朽化してきており、計画的な整備を進める必要がある。							
	効率性	3	公園の規模により各年の経費は異なるが、利用状況、地域特性を勘案し必要最小限のコストで整備を行っている。また、東京都補助(公園内運動器具整備整備補助、観光インフラ整備補助)の活用を図っている。							
	手段の適切性	3	地域の特性や利用者の意見を調査し、地域性やニーズを踏まえた整備を実施している。							
目的達成度	4	施設の老朽度や利用者の意見を勘案し、魅力ある公園の提供を推進している。								
【総合評価】 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
地域性や区民のニーズを踏まえた公園整備により、区民が憩い、交流する場、子育ての場を提供する必要性が、以前にも増して高まっている。整備は概ね計画通りに行っているものの、施設の老朽化が進行しているため、引き続き、利用者の安全に配慮した計画的な整備を行っていく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		